

インバウンドコラム

Mastercard「世界渡航先ランキング：出発地別」

アジア太平洋地域 4 つの国と地域からの渡航者による旅行支出が 世界全体の約 2 割

Mastercard 社が、「世界渡航先ランキング：出発地別(Global Destination Cities Index)」を発表しました。この調査は、世界で最も人気がある 200 の都市や地域を訪れた渡航者の出発地を調べ、ランク付けしたものです。2018 年はアジア太平洋地域の国と地域が、出発地上位 20 の国と地域のうち 40%を占めました。中国本土は 2 位、韓国は 6 位、日本は 7 位、台湾は 10 位、オーストラリアは 11 位、インドは 12 位、インドネシアは 19 位、マレーシアは 20 位でした。

韓国と台湾では、海外への渡航者数が 2009 年以来最大の伸びを示し、2009 年に比べ、韓国は 6 ポイント、台湾は 4 ポイント順位を上げ、トップ 10 に入りました。世界で 4 番目に人口が多いインドネシアは、「世界渡航先ランキング：出発地別」で 19 位（年平均成長率は 6%）だった一方、渡航先での旅行支出額の伸び率では 7 位（10 年間で 9.7%増）となり、非常に高い購買力があることを示しました。

アジアの渡航者の多くはまだアジア地域内の渡航先を選ぶ傾向があり、アジア間の成長にとって好ましい状況にあります。出発地上位 20 の国と地域と、その渡航者が訪れた上位 3 つの国と地域から、上位 10 位と日本が渡航先に 3 位にランクインしていた 20 位のマレーシアを抜粋し表にしました。赤字はアジア太平洋地域の国と地域で日本を青字にしています。（参考※1、表 1）

2018 年の出発地上位 20 の国と地域の渡航者が最も頻りに訪れた都市では、中国の 3 位に東京、韓国は大阪、北海道、東京、台湾は東京、北海道、沖縄の順に 1 位～3 位全て日本の都市がランクインしています。（参考※1）

表1 世界渡航先ランキング：出発地別

2009年 順位	2018年 順位	出発地	2018年渡航者 数(1泊以上)全体 に対する割合*	2018年世界旅 行支出額に対す る割合*	渡航先 1位	渡航先 2位	渡航先 3位
1	1	米国	9.90%	9.20%	メキシコ	カナダ	イタリア
7	2	中国本土	9.00%	9.60%	タイ	日本	米国
2	3	ドイツ	6.40%	6.30%	イタリア	スペイン	オーストラリア
3	4	英国	5.80%	6.40%	スペイン	米国	インド
4	5	フランス	3.70%	3.10%	スペイン	米国	英国
12	6	韓国	3.40%	3.30%	日本	中国本土	ベトナム
5	7	日本	3.10%	3.50%	米国	中国本土	台湾
6	8	カナダ	2.90%	2.70%	米国	メキシコ	インド
11	9	ロシア連邦	2.50%	2.10%	トルコ	タイ	チュニジア
14	10	台湾	2.30%	2.20%	日本	韓国	タイ
5	5						
23	20	マレーシア	1.10%	1.30%	中国本土	タイ	日本

出典元: Mastercard

※1 Mastercard 世界渡航先ランキング

<https://newsroom.mastercard.com/asia-pacific/ja/press-releases/20190724/>